

「なるほど図解 環境法のしくみ」(株) 中央経済社

監訳者： 小杉 尚子

(技術/法律翻訳者・バベル翻訳大学院修了生)



近年、環境問題への取り組みは企業にとっても社会的責任の一つに挙げられ、企業は、事業活動を行う中で社会的な公正さや環境への配慮を通じて、責任ある行動をとるべきという概念が一般化しており、その一つとして、環境報告書を作成する企業が多くあります。翻訳者として、環境報告書や環境マネジメントなどに関する翻訳をてがける機会もあり、基本的で、幅広い環境に関する知識を得られる書籍があれば、という思いで今回の取組みの一員として参加致します。

環境に関する英語の書籍は、多々出版されているが、国際法にまで言及しながら、日本法を紹介した初級編といえるような書籍は、見かけることがないため、国際法だけでなく、日本の環境法を簡潔にわかりやすく英語で説明されているものを求める人には、最適な一冊となると考えます。また、解説はわかりやすく、日本における基本的な環境問題、動植物保護、環境汚染、地球温暖化、廃棄物問題、公害紛争処理など多義に渡る内容を項目ごとに図解や表を挿入して説明しています。この為、環境について無知であっても、本書1冊を読むことで、基本的な環境に関する知識を幅広く習得することが可能です。

今回は、環境法の書籍の英訳ということもあり、下訳がある状態での募集となります。そのため、ブラッシュアップを中心とした“Reviser”という観点でサポートしていただける方をお待ちしています。皆さんと一緒に良い内容していければと考えております。

今回のワークショップにより、総監訳の島村先生に指示を仰ぎながら、プロフェッショナルな英訳を考え、これからますます注目される環境についての基礎知識を学ぶ良い機会になると思います。一緒に楽しく有意義な作業を共有していきませんか。

英訳と環境法について触れながら、一緒に書籍を完成していただける方、ご応募をお待ちしております。